

# 【プログラム15：ちょっと待ってよケータイ ～わが家の情報モラル～】

☆ねらい：携帯電話やインターネット等のメリットと危険性について考えることを通して、親子での関わり方について考える。

## 《プログラムの概要》

キーワードの例	携帯電話とルール
時 間	25分
人 数	何人でもできる。
活動形態	グループ
準備物	ワークシート
主な活動	①携帯電話やインターネットのメリットと危険性について考える。 ②携帯電話の所持や使い方、インターネットの活用についての家庭（親子）のルールについて話し合う。 ③グループの意見や感想を紹介する。
気を付けること	○保護者が子どもより携帯電話のメールやインターネット、ゲーム、ブログ等に熱中している場合もある。そのような場合、子どもだけでなく、保護者の携帯電話等の使い方についても考えるようにしたほうが効果的である。 ○保護者世代も携帯電話がなくてはならないものになっている現状を把握して、プログラムを進行することが大事である。
備 考 (アレンジ等)	○必要であればフィルタリングサービスやフィルタリングソフトの話をしてよい。 ○文部科学省映像資料「ちょっと待ってケータイ」DVDを活用することもできる。
他プログラムとの関連	なし

## 【プログラム15：ちょっと待ってよケータイ～わが家の情報モラル～】

時間	形態	講 座 の 流 れ
1分	全体	<p>1. ねらいを確認する。 <span style="float: right;">【1分】</span></p> <p>[キーワード] ○携帯電話とルール</p>
22分	グループ	<p>2. 携帯電話の所持等の話題について話す。 <span style="float: right;">【7分】</span></p> <p>※ワークシート参照</p>
	グループ	<p>3. 携帯電話やインターネットのメリットや危険性について考える。 <span style="float: right;">【8分】</span></p> <p>※ワークシート参照</p>
	グループ	<p>4. 携帯電話の所持や使い方、インターネットの活用についての家庭（親子）のルールについて話し合う。 <span style="float: right;">【7分】</span></p> <p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ルールを決めているところは紹介する。</li> <li>・どのようなルールがよいか考える。</li> </ul>                     （現在所持させている家庭も、所持させていない家庭も一緒に考えを出し合う。）                 </p>
2分	全体	<p>5. まとめ <span style="float: right;">【2分】</span></p> <p>[ポイント]</p> <p style="border: 1px dashed black; padding: 10px;">                     現代の社会では、どこかの段階で、携帯電話を中心にインターネット等に触れていく可能性が高い。メリットも多いが、危険性も潜んでいることを認識することが大事。                      「わが家は大丈夫」と過信するのではなく、危険回避に向けて、親子で話し合うことや家庭のルールをつくり守っていくことを、それぞれの家庭で実践していくことが大事。                 </p>

〔 活 動 〕

〔 基本的な説明・問いかけ例 〕

〔 備 考 〕

1. ねらいの  
確認

○今日は、「携帯電話とルール」をキーワードに講座を進めていきたいと思います。

・キーワードの提示。

2. 活動する

(1)  
話題について  
話す

(ワークシートの配付)

○まず初めに、携帯電話やインターネットについてグループで話してみてください。今、配付しているワークシートを見てください。そこに話題を3つ示しています。その中から話しやすいことを選んでグループで自由に話してください。

(時間に余裕がある場合は、どんなことが話題になったか紹介してもらおう)

・進行役が話題を提示してもよいし、参加者が自分で考えた話題で話してもよい。

(2)  
メリットや危険性について  
考える

(ワークシート)

○これから、携帯電話等のメリットや危険性について考えてみましょう。ワークシートを見てください。そこに10の項目が記されています。一つ一つについて、それは、携帯電話等のメリットだと思う場合は○、危険だと思うときは△を、わからない場合やどちらともいえない場合は?を記入してください。

(しばらくしてから・・・)

どのように考えたか、グループの人と出し合ってください。そして、自分が携帯電話等のメディアのいい点や危険性など出し合ってください。

・保護者世代も携帯電話がなくてはならないものになっている現状があることを理解しておく。

(3)  
ルールを考える

○携帯電話やインターネットは便利な面も危険な面もあります。どのような使い方をするかということにおいては、家庭での約束事が関係してきます。今、携帯電話や家庭のパソコンのインターネットの使い方などで、家庭(親子)のルールを決めているところは紹介してください。また、決めたルールを子どもが守っていくような工夫や子どもの成長に合わせたルールはどういうルールがいいと思うか等をグループで考えてください。

・現在、所持させている家庭も所持させていない家庭も、一緒に考えを出し合うように声をかける。

### 3. 意見の紹介

- グループで話題になったことやルール等を紹介してください。  
(いくつかのグループの意見を紹介する)

### 4. まとめ

- 現代の社会では、子どもは、成長のどこかの段階で、携帯電話を中心にインターネット等のメディアに触れていく可能性が高いようです。活用の仕方によってはメリットも多いですが、いろいろな危険性も潜んでいることを、認識することが大事です。  
「わが家は大丈夫・・・」と過信するのではなく危険回避に向けて、親子で話し合うことや家庭のルールをつくり守っていくことを、それぞれの家庭で実践していくことが大事です。

・必要であればフィルタリングサービスやフィルタリングソフトの話をする。その場合は、まとめの時間を長く設定する。

### 《参考》



- 「携帯電話・インターネットの利用に関する家庭向け指導資料」  
熊本県教育委員会平成23年3月発行 参照  
(熊本県教育委員会ホームページよりダウンロードできます)
- 文部科学省映像資料「ちょっと待ってケータイ2」DVD

【ちょっと待ってよケータイ～わが家の情報モラル～：ワークシート】

1 話してみよう。

話 題

- ①自分自身の携帯電話の所持の理由や時期について
- ②自分自身のインターネット利用の状況について
- ③家族の携帯電話やインターネットの活用状況について

2 考えよう。

携帯電話を中心としたメディア活用のメリット、危険性  
○メリット      △危険性      ?わからない、どちらともいえない

項 目	チェック欄	項 目	チェック欄
いつでも電話やメールができる		誤った情報等に惑わされる	
生活体験や直接体験が不足しがちになる		犯罪の被害者や加害者になるおそれがある	
自らを表現し、情報を発信できる		世界中から、いろいろな情報を集められる	
ふれあいや心の交流が希薄になる		学習への意欲や関心が高まる	
コミュニケーションの相手が広がる		個人の情報が流出する	

3 考えよう。

メディアの活用についての家庭（親子）のルール

- ・家庭でつくっているルールの紹介
- ・効果的なルール
- ・約束を守らせるコツ など